

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
5-1 断熱等 性能等級	地域の区分 躯体・開口部の断熱性能等	地域の区分	地域	仕様書	
		適用する基準	外皮性能基準(計算) 外皮仕様基準 <u>選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください</u>	仕様書 平面図 矩計図 計算書 部位詳細図	
		<b>外皮性能基準(計算)</b>			
		外皮平均熱貫流率等	・ 外皮平均熱貫流率(UA値) 設計値 UA値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
		冷房期の平均日射熱取得率	・ 冷房期の平均日射熱取得率(AC値) 設計値 AC値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)		
		<b>外皮仕様基準</b>			
		躯体の熱貫流率又は断熱材の熱抵抗  1、2に関してはいずれかを入力	断熱材の施工方法		充填断熱工法 外張断熱工法又は内張断熱工法
			屋根		( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)
			天井		( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)
			壁		( ) ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)
床	外気に接する部分 ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				
その他の部分	( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				
床面積5%以下の外気に接する床の緩和規定の適用 あり なし					
土間床等の外周部	外気に接する部分 ( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				
その他の部分	( ) ( mm) 断熱材の熱抵抗値 ( m <sup>2</sup> ・K/W) 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> ( W/m <sup>2</sup> ・K)				

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		設計内容確認欄
		項目	設計内容	
5-1 断熱等 対策等級	躯体・開口部の断熱性能等	外皮仕様基準		仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 建具詳細図 開口部計算U値資料
		開口部の断熱性能等 <small>2 付属部材等とは、紙障子、外付けブラインド等開口部に建築的に取り付けられるものをいいます。  3 「ひさし、軒等」オーバーハング型の日除けで、Z Y1×0.3のものをいいます。</small>	<ul style="list-style-type: none"> <li>開口部比率の区分 区分 (い) (ろ) (は) (に)</li> <li>開口部の熱貫流率(U値) ( W/m<sup>2</sup>K)</li> <li>2%緩和適用(窓のみ対象) あり</li> <li>開口部の日射遮蔽仕様 4%緩和適用(天窓以外の窓のみ対象) あり</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">                     建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材( 2)、ひさし、軒等( 3)の設置                 </div>	
	結露防止	外皮性能基準(計算)・外皮仕様基準		仕様書 矩計図 透湿抵抗計算書 内部結露計算書
	結露の発生防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>防湿層(対策の有無と部位を記入してください。) あり ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 ) ( ) なし ( 屋根 天井 外壁 外気に接する床 ) ( )</li> <li>通気層 あり ( 屋根 外壁 バルコニー ) なし ( 屋根 外壁 バルコニー ) ( )</li> <li>防風層 あり ( 屋根 外壁 ) ( ) なし ( 屋根 外壁 ) ( )</li> </ul>		

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄		設計内容確認欄	
		項目	設計内容		記載図書
温熱環境・エネルギー消費量等級	5-2 一次エネルギー消費量等級	地域の区分	地域の区分 地域	仕様書	
		一次エネルギー消費量	適用する基準 一次エネルギー消費量性能基準(計算) 一次エネルギー消費量仕様基準 選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください	仕様書 計算結果表 平面図 立面図	
		<b>一次エネルギー消費量性能基準(計算)</b>			
		居室の面積	・ 合計の床面積 ・ 主たる居室 ・ その他の居室	一次エネルギー消費量 計算結果表による	
		一次エネルギー消費量	・ 基準一次エネルギー消費量 ・ 設計一次エネルギー消費量 ・ 床面積当たりの一次エネルギー消費量	一次エネルギー消費量 計算結果表による	
		評価書に記載する(等級5の場合のみ)			
		設備機器等の仕様	一次エネルギー消費量計算結果表による		
		<b>一次エネルギー消費量仕様基準</b>			
		適用条件	・ 外皮性能 5-1の等級4の基準に適合(結露発生防止対策を除く) 外皮仕様基準に適合		
		暖房設備 (8地域を除く)	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源		
			・ 居室のみを暖房する方式		
			1~4地域		
			連続運転	石油熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S3031に規定する熱効率が83.0%以上かつ、配管に断熱被覆あり	
			間歇運転	密閉式石油ストーブ(強制対流式)であって、JIS S3031に規定する熱効率が86.0%以上	
			5~7地域		
		連続運転	ガス熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S2112に規定する熱効率が82.5%以上かつ、配管に断熱被覆あり		
		間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.321 \times \text{暖房能力(KW)} + 6.16$ 以上		
		定められた仕様と同等以上の評価			
		冷房設備	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源		
			・ 居室のみを暖房する方式		
間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する冷房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.504 \times \text{冷房能力(KW)} + 5.88$ 以上				
定められた仕様と同等以上の評価					
換気設備	全般換気設備の比消費電力(熱交換換気設備を採用する場合は、比消費電力を有効換気量率で除した値)が、換気回数0.5回以下の場合において0.3(W/(m3/h))以下				
定められた仕様と同等以上の評価					
照明設備	非居室に白熱灯を採用しない				
定められた仕様と同等以下の性能の照明設備を採用しない					
給湯設備	1~4地域				
	石油給湯機	石油給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が81.3%以上			
	5~8地域				
	ガス給湯機	ガス給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が78.2%以上			
定められた仕様と同等以上の評価					

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H28年4月1日以降の新規申請では、使用することができませんのでご注意ください**

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄		
		項目	設計内容	記載図書			
5-1 断熱等性能等級  温熱環境・エネルギー消費量に関すること	地域区分	地域区分	地域	仕様書			
	躯体・開口部の断熱性能等	適用する基準	<input type="checkbox"/> 建築主等判断基準 <input type="checkbox"/> 設計施工指針(本則) <input type="checkbox"/> 設計施工指針(附則5) <b>選択した基準に応じて、以下の項目に入力してください</b>	仕様書 平面図 矩計図 計算書 部位詳細図			
		<b>建築主等判断基準・設計施工指針(本則)</b>					
	外皮平均熱貫流率等	外皮平均熱貫流率等	・ 外皮平均熱貫流率(UA値) 設計値    UA値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)				
		冷房期の平均日射熱取得率	・ 冷房期の平均日射熱取得率(A値) 設計値    A値計算書による 評価書に記載する(等級4の場合のみ)				
	<b>設計施工指針(附則5)</b>						
	躯体の熱貫流率又は断熱材の熱抵抗	適用条件	開口部比率 (    )	1、2に関しては 1、2に関しては はいずれかを入力			
		屋根	断熱材の施工方法				<input type="checkbox"/> 充填断熱工法 <input type="checkbox"/> 外張断熱工法又は内張断熱工法
			(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
		天井	(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
			(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
		壁	(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$							
床		外気に接する部分	(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
		その他の部分	(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$				
床面積5%以下の外気に接する床規定の適用		<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし					
土間床等の外周部	外気に接する部分	(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$					
	その他の部分	(    ) (    mm) 断熱材の熱抵抗値 (    ) $m^2 \cdot K/W$ 部位の熱貫流率 <sup>2</sup> (    ) $W/m^2 \cdot K$					

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H28年4月1日以降の新規申請では、使用することができませんのでご注意ください**

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄													
		項目	設計内容	記載図書														
温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-1 断熱等性能等級	躯体・開口部の断熱性能等	<p><b>設計施工指針(附則5)</b></p> <p>開口部の断熱性能等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開口部比率の区分  <input type="checkbox"/> 区分(い) <input type="checkbox"/> 区分(ろ) <input type="checkbox"/> 区分(は)</li> <li>開口部の熱貫流率(U値) ( <input type="checkbox"/> W/m<sup>2</sup>K )  <input type="checkbox"/> 仕様U値 <input type="checkbox"/> 計算U値 <input type="checkbox"/> 併用</li> <li>2%緩和適用(窓のみ対象) <input type="checkbox"/> あり</li> <li>開口部の日射遮蔽仕様                      4%緩和適用(天窗以外の窓のみ対象) <input type="checkbox"/> あり</li> </ul> <p>建具の種類若しくはその組合せ又は付属部材( 2)、ひさし、軒等( 3)の設置</p>	仕様書 試験成績書 平面図 矩計図 建具詳細図														
	結露防止	<p><b>建築主等判断基準・設計施工指針(本則)・設計施工指針(附則5)</b></p> <p>結露の発生防止対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防湿層(対策の有無と部位を記入してください。)  <input type="checkbox"/> あり ( <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> 外気に接する床 )                      ( <input type="checkbox"/> )  <input type="checkbox"/> なし ( <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 天井 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> 外気に接する床 )                      ( <input type="checkbox"/> )</li> <li>通気層  <input type="checkbox"/> あり ( <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> バルコニー <input type="checkbox"/> )  <input type="checkbox"/> なし ( <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁 <input type="checkbox"/> バルコニー <input type="checkbox"/> )                      ( <input type="checkbox"/> )</li> <li>防風層  <input type="checkbox"/> あり ( <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁 )                      ( <input type="checkbox"/> )  <input type="checkbox"/> なし ( <input type="checkbox"/> 屋根 <input type="checkbox"/> 外壁 )                      ( <input type="checkbox"/> )</li> </ul> <p>透湿抵抗比の計算により、防湿層・通気層・防風層を省略する場合は記入して下さい。</p> <p>透湿抵抗比</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位</th> <th>室内側透湿抵抗R<sub>i</sub> (m<sup>2</sup>hmmHg/g)</th> <th>外気側透湿抵抗R<sub>o</sub> (m<sup>2</sup>hmmHg/g)</th> <th>透湿抵抗比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>	部位	室内側透湿抵抗R <sub>i</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)		外気側透湿抵抗R <sub>o</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	透湿抵抗比	<input type="checkbox"/>										
部位	室内側透湿抵抗R <sub>i</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	外気側透湿抵抗R <sub>o</sub> (m <sup>2</sup> hmmHg/g)	透湿抵抗比															
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>															

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H28年4月1日以降の新規申請では、使用することができませんのでご注意ください**

性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
温熱環境・エネルギー消費量に関すること	5-2 一次エネルギー消費量等級	地域区分	地域区分	地域	仕様書	
		適用する基準	一次エネルギー消費量計算(建築主等判断基準) 設計施工指針(附則6)		仕様書 計算結果表 平面図 立面図	
		<b>一次エネルギー消費量計算(建築主等判断基準)</b>				
		居室の面積	・ 合計の床面積 ・ 主たる居室 ・ その他の居室	一次エネルギー消費量 計算結果表による		
		一次エネルギー消費量	・ 基準一次エネルギー消費量 ・ 設計一次エネルギー消費量 ・ 床面積当たりの一次エネルギー消費量 評価書に記載する(等級5の場合のみ)	一次エネルギー消費量 計算結果表による		
		設備機器等の仕様	一次エネルギー消費量計算結果表による			
		<b>設計施工指針(附則6)</b>				
		適用条件	・ 外皮等面積の合計 / 床面積の合計 ( ) ・ 外皮性能 5-1の等級4の基準に適合(結露発生防止対策を除く) 設計施工指針附則5に適合			
		暖房設備 (8地域を除く)	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源			
			・ 居室のみを暖房する方式			
			1~4地域			
			連続運転	石油熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S3031に規定する熱効率が83.0%以上かつ、配管に断熱被覆あり		
			間歇運転	密閉式石油ストーブ(強制対流式)であって、JIS S3031に規定する熱効率が86.0%以上		
			5~7地域			
		連続運転	ガス熱源機を用いた温水暖房用パネルラジエーターであって、JIS S2112に規定する熱効率が82.5%以上かつ、配管に断熱被覆あり			
		間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する暖房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.321 \times \text{暖房能力(KW)} + 6.16$ 以上			
		定められた仕様と同等以上の評価				
		冷房設備	・ 単位住戸全体を暖房する方式 ダクト式セントラル空調機であって、ヒートポンプが熱源			
			・ 居室のみを暖房する方式			
			間歇運転	ルームコンディショナーであって、JIS B8615-1に規定する冷房能力を消費電力で除した数値が、 $-0.504 \times \text{冷房能力(KW)} + 5.88$ 以上		
定められた仕様と同等以上の評価						
換気設備	全般換気設備の比消費電力(熱交換換気設備を採用する場合は、比消費電力を有効換気量率で除した値)が、換気回数0.5回以下の場合において $0.3(W/(m^3/h))$ 以下					
定められた仕様と同等以上の評価						
照明設備	非居室に白熱灯を採用しない					
定められた仕様と同等以下の性能の照明設備を採用しない						
給湯設備	1~4地域					
	石油給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が81.3%以上					
	5~8地域					
	ガス給湯機であって、JIS S2075に基づくモード熱効率が78.2%以上					
定められた仕様と同等以上の評価						

現金取得者向け新築対象住宅証明書発行サービス  
設計内容説明書【一戸建ての木造住宅】

**H27年4月1日以降の新規申請では、当該基準は使用することができませんのでご注意ください**

性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計 内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
5 温熱環境	5-1 省エネルギー 対策等級 ( )地域	適用する 基準	熱損失 係数等 の基準	熱損失係数(Q値)の基準に適合している	仕上表 計算書	
				夏期日射取得係数(μ値)計算を行っている		
				窓の夏期日射侵入率( )値)基準に適合している		
				夏期日射に関する建具等の基準に適合している		
			熱貫流率 等の基準	断熱構造とする部分の基準に適合している		
				・ 躯体の断熱		熱貫流率
		・ 開口部の断熱	熱貫流率	建具等基準		
		・ 開口部等の日射	夏期日射侵入率	建具等基準		
			夏期日射取得係数			
			トレードオフ規定等の適用 ( )			
緩和の適用	開口部の断熱(2%緩和)	開口部等の日射(4%緩和)				
結露防止 対策	繊維系断熱材 防湿層 の設置 通気層 の設置	繊維系断熱材等の使用( )有 ( )無 ( )				
		防湿層の設置 ( )有 ( )無 ( ) 除外規定適用 ( )				
		通気層の設置 ( )有 ( )無 ( )				
		防風層の設置 ( )有 ( )無 ( ) 除外規定適用 ( )				
認定書等 を活用	種別	型式	認証	特認	認定書	
	認定番号	( )				